

究極の深刻未来を無視！！,過去栄光路線に超無駄無用に固執の無能日本。
以下の **30兆円**には仰天、この金があれば、日本総新エネルギー水素社会実現化可能かも知れない。
無能呼ばわりはやばいが、何か大ショック療法でもないと直らないのでは！！！

***過剰適応の不応:**日本軍は過去に成功を収めた大艦巨砲主義に固執、だが時代は空母へ
<http://d.hatena.ne.jp/nisikiyama2-14+zero/20170509/1494335897>

***会田雄二、決断の条件、新潮選書。**

<http://www.shinchosha.co.jp/book/603730/>

(a)昨日と明日は同じ<孤立島国民族の歴史>

(b)負部分の切捨てが**論理即断**できない(非論理文化)。

経営も論理支配が無い？<戦略と結果評価>

(c)当事者の**地位面子**が重んじられる(恥の文化)。

(d)既得権益者(集団)の利己主義横暴が支配(**人事評価不良動作**)、

下々の者が抗議申し立てをする文化が無い(出る杭は打たれるの文化)。

北朝鮮と日本は似ている。

(1)**地震の怖さにも技術の安全性にも無頓着な連中が利権に目がくらんでリニア中央新幹線(9割がトンネル)に**30兆円投資?** : 断層だらけの地震列島日本では到底乗る気がしない!**,2017/12/11

https://blogs.yahoo.co.jp/hisa_yamamot/37084003.html

詳細無知だが同感筆者。リニア開発開始 1962 年からだから**期間 50 年異常経過!!**、かような長期研究は物にならない、案の定、上記記事が、つづいて以下の暗示的事故が連日連発です、

JR 東海道線 : パンタグラフ損傷で 9 時間半不通 - 毎日新聞, 2017/12/12

<https://mainichi.jp/articles/20171213/k00/00m/040/130000c>

のぞみの台車、走行中に亀裂か 異臭後も 3 時間停車せず, 2017/12/13

<http://www.asahi.com/articles/ASKDF5SQBKDFPTIL02G.html>

リニア新幹線が不可能な 7 つの理由 (岩波ブックレット) | 樫田 秀樹 | 本 ...

(2)**これまでの費用は 1 兆円超え、「もんじゅ」はなぜ早く撤退できなかったか?** 2016.12.1

<https://dot.asahi.com/dot/2016112900090.html?page=1>

世界的に見れば多くの国がもっと早く高速増殖炉の開発をやめている。アメリカ、ドイツ、イギリスは 90 年代前半にやめた。いずれにしても日本はこの 20 年で膨大な時間とお金を浪費した。

(3)**完成は 20 年遅れ、建設費は 4 倍! 原発再処理工場建設費がまた増えた**

<https://dot.asahi.com/dot/2017092000095.html>

原発の再処理工場建設費用が約 2 兆 9 千億円になったという。

(4) **核融合発電は実現不可能 ITER 誘致の裏目的は核兵器[槌田敦]**

これも開発期間 50 年異常経過！！, 物にならない！！

<http://www.asyura2.com/0401/war47/msg/573.html>

【プラズマ安定化に失敗、実用化は無理】

ITER は、トカマクという形式の核融合炉で、磁場を用いて真空槽の中の電離気体(プラズマ)の中に電流を発生させ、これによりプラズマを維持する。ところが、この方式ではプラズマが不安定で突然消滅してしまうことがある(プラズマ・ディスラプション)。この現象はたまたま起こるのではなく、原研の JT-60 では毎週 1~2 回の割合で発生しているという。ITER のプラズマの中を流れる電流は 2000 万アンペア程度が予定されている。ここで、このディスラプションが起こると瞬間的にこの電流も消滅する。これによって、磁場は消えるが、その時、自己を保存するように、別の場所に電流を誘導する。これにより真空槽や排気装置や計測装置の中に、複雑な渦状の大電流が発生する。これらの渦電流は、相互に強大な力を及ぼすので、装置はねじ曲げられる。200トン程度の小さな装置ならば1センチも飛び上がることがある。ITER のような重くて大型の装置では飛び上がることはないが、装置に大きな歪みが残る(塑性変形)・多数回のディスラプションでこの歪みが溜まれば、装置が突然破壊される原因となる。それだけではなく、プラズマが消滅した時、プラズマの中には TNT 火薬 1 トン程度のエネルギーがあり、これが瞬間的に解放されて、真空槽の壁に熱衝撃を加え、これを減肉する。

このような力学的、熱的影響については、対策ができたとしても、そもそも何故ディスラプションが起こるのかが不明で、これが頻発することを防げない以上、仮に、核融合反応で発電することができたとしても、発電が毎週 1~2 回の割合で突然止まってしまうのでは、実用化はとても無理ということになる。

(5)探せばまだ巨額無用無駄事業があるはずです、

(6)探せばまだ巨額無用無駄事業があるはずです、

(7) **素粒子不正研究 = 素粒子加速器 J PARK = 1600 億円、年間運転経費 130 億円！！。**

過去に上記記述があったのですが下記資料等では在りません。ネットでは消されてます。

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shinkou/010/shiryo/05061601/002_4.pdf

<https://ja.wikipedia.org/wiki/J-PARC>

詳細は付録 1 を参照、

付録 1 : 無用素粒子不正研究の公益通報書

http://www.777true.net/the-convergence-to-genuine_J67-Impeachment-on-useless-research.pdf

横浜地検は以下の証人喚問証拠審査を強行拒否で告訴却下、今後は証人喚問が可能になる民事訴訟を予定しています。今後は自転車交通事故等にあわない要にしないとやばいです。

学会不正民事訴訟目的：

正当な論文を不当に掲載拒否で、本来得られるべき利益を損なわれた。

論文公刊なれば、学位申請と研究職就職の可能性があったが断られた。

公益情報通報義務(行政各大学等に実施だが)として巨額公費不正研究存在が世間に明らかに、刑事訴訟に弾みく現在検察審査会直前で中断状態、これには時効がないです(検察)>!

無用素粒子研究-民事訴訟：

ギリシャ時代に発祥したユークリッド幾何学は現代では公理系として完成された学問とみなされてます。論理学も同様に見られてます、然るに素粒子論も基礎論は1995年に完成。

未だに無用研究が巨額費用でまかなわれてる詐欺が発生中(刑事訴訟ありなのだが)。

法律関係者は素粒子論などは到底の専門外で恐縮するでしょうが、以下が状況証拠、

これは横浜地検特別刑事部への訴状からの重要部分抜粋、検事は以下の証人喚問不履行!!

第3 告訴に至る経緯

証拠迅速完成 :非専門家検察官は以下3個即答検証すれば素粒子論完成の証拠迅速完成!!!、

- (1) 素粒子論(場の量子論=力学論)は作用関数一個で原理決定。Yes, No !
- (2) 重力場は局所直交座標系で純ゲージ場になる(1993鈴木証明). Yes, No !.
- (3) 一般ゲージ場の作用関数は[Einstein-内山]-<Faddeev & Popov>理論で決定。
Yes, No !

[重力場等価原理(1917) = 局所ロレンツ不変性(1956) = 一般ゲージ不変原理]

→ <一般ゲージ場量子化原理(1967) (量子重力場量子化→素粒子論完成!!!)>.

* 素粒子論完成の実態証拠は物資進化和宇宙創始力学等で証明済み、

科学的状況証拠:

(1)1993年10月米上院は超伝導超加速器計画SSCを建設半ばで中止、以後建設再開がない。建設費総額1兆2000億円SSCは素粒子実験施設で、目的はヒッグス粒子発見、上院声明は政府予算困窮と言う理由だが、その後米はインターネット景気で経常収支黒字化、だが建設再開声明は今日までない。

(2)1993年春, 鈴木は京都大学物理学の進歩に重要論文投稿, それが結果的に素粒子論完成へ

(3)素粒子論は僅か一つの**概念**(作用関数)から全情報が出てくる学問...ここに留意!!!

人工衛星の運動や、建築物の地震振動等は全てニュートン力学で計算できる。

その**運動方程式**は一個<力=質量 x 加速度>、実は**素粒子論も一つの力学系**です。

然るに結論から言えば、運動方程式と作用関数は一対等価です。

(4)**作用関数=サイフ!!!**

通常, 人の**経済行動(経済運動力学)**は**出費最小**になるよう**に行動**するだろう。 実は力学運動も作用関数の時間経過での**出費最小**に動作する、それは運動方程式に合致!

(5)作用関数中身を決定する**基礎原理**は僅かに二つしかない<世界公認済み>。

A: 内山龍英雄博士の**一般ゲージ原理**(1956)、

B: ファデーフ&ポポフ博士の**一般ゲージ場量子化原理**(1967)。

(6)1993年までに**完成しなかった欠陥理由**。

内山は1993年論文で**アインシュタイン重力理論=等価原理**を数学表現に成功、

だが座標系の取り方に間違いあり、1993年鈴木修理で完全化。

(7)**修理の結果=素粒子統一理論が完成(完全な作用関数の決定証拠)**。

(a)宇宙創始以来の**物質進化系列**が現実に一致<完成の決定的証拠!>、

通常のプロは以下の式を見ると一発で統一理論完成を了解する。

$S0(11;1) \rightarrow S0(11) \rightarrow S0(10) \rightarrow SU(5) \rightarrow \{SU(3) \times SU(2) \times U(1)\}$ 。

原初量子重力 $\rightarrow \rightarrow \rightarrow \rightarrow$ {強い力×弱い力×電磁力}

(b)人為的模型なしの純力学運動としての宇宙創始力学 (**ビッグバンの説明**)

(c)近似としてのニュートン万有引力の導出。

(d)素粒子質量公式 (ヒッグス粒子モデルの無用化)→ノベル賞の詐欺

(e)その他多数証拠事例、

詐欺科学行政的状況証拠:

真なる最終理論を隠蔽して、人為模型での無駄無用研究等の逆さま行政、

(8)無用実験施設 JPARK=建設費用 1600 億円、年間運転経費=130 億円、

(9)20 年長期に渡る無用実験理論研究者多数、文部省公費の巨費無駄!!

(10)1993 年以後の日本ノベル物理学賞多発受賞者(欧米の日本物理学会の買収)。

2002 年 小柴昌俊, 横須賀高校卒(筆者卒)、東大

天体物理学、特に宇宙ニュートリノの検出に対するパイオニア的貢献

2008 年 益川敏英, 小林誠 名古屋大学

小林・益川理論と CP 対称性の破れの起源の発見による素粒子物理学への貢献

南部陽一郎 東京大学, 素粒子物理学における自発的対称性の破れの発見

2015年 **梶田隆章** , 埼玉大学理学部卒、東京大学

ニュートリノが質量を持つことを示すニュートリノ振動の発見

2000年 **白川英樹** 東京工業大学(筆者卒) 導電性高分子の発見と発展

2016年 **大隅良典** 東京工業大学(東京大学教養学部卒)、オートファジーの仕組みの解明

*上記赤字は東大と仙台学会で窮状訴え、結果は無視です。内山博士は無ノベル賞に留意,